
「暫定的な対策による早期連系」について

東北北部エリアにおける電源接続案件募集プロセス

平成29年 3月
東北電力株式会社

- 東北北部エリアの電源接続案件募集プロセスにおいては、**入札対象工事が基幹系統の増強**であることから、**長期の工期（11年）を要する大規模なもの**になることが見込まれる。
- このため、**入札対象の基幹系統増強工事の期間中においても、発電事業者の系統連系が可能となるような、当面の系統運用の検討が必要。**
- 新規電源については、落雷等による**基幹系統の系統事故や作業に伴う線路等の停止においても、電源制御※を条件とすることで**当面の系統運用による**連系量は拡大できる見込み。**

※電源制御：発電設備の即時制御から時間オーダーの制御までの電源出力制御の総称をいう。

【参考】

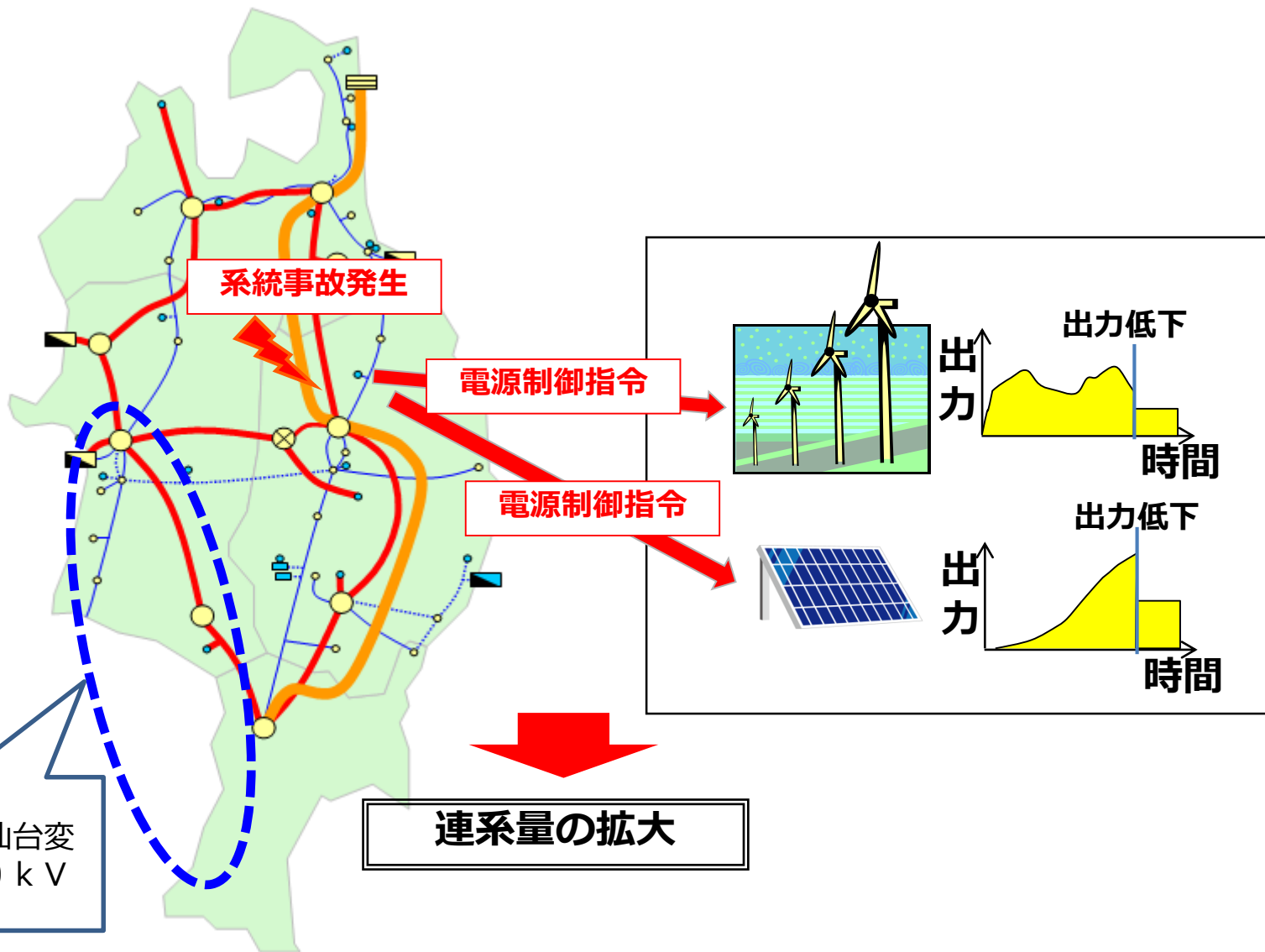
当社は、経済産業省の総合資源エネルギー調査会 系統ワーキンググループ（第8回）において、**系統増強工事の完了前であっても、電源制御により連系量を拡大できることを「暫定的な対策による早期連系」として説明している。**

基幹系統の事故時等の**電源制御による連系量の拡大は、あくまで当面の措置**であるため、発電設備等に**暫定連系を適用するためには**、通常の見え方に加え、以下のような条件が前提となります。

【条件】

- ▶ **連系可能量が確保できる系統増強工事が計画※¹されていること。**
※¹：本電源接続案件募集プロセスの完了をもって、系統増強工事が計画されているとみなします。
- ▶ 系統増強前に系統連系した状況において、事故時に1線路あるいは1変圧器が停止することで他の設備の**過負荷が生じる場合など※²**に、当該発電事業者を含めた発電事業者の**電源制御により解消**できること。
- ▶ **作業停止時**においても、発電設備が連系している線路以外の線路等の**過負荷が見込まれる場合など※²**に、**電源制御を適用**すること。
※²：暫定連系に伴い、過負荷以外の制約も生じる可能性があり、今後詳細検討が必要です。

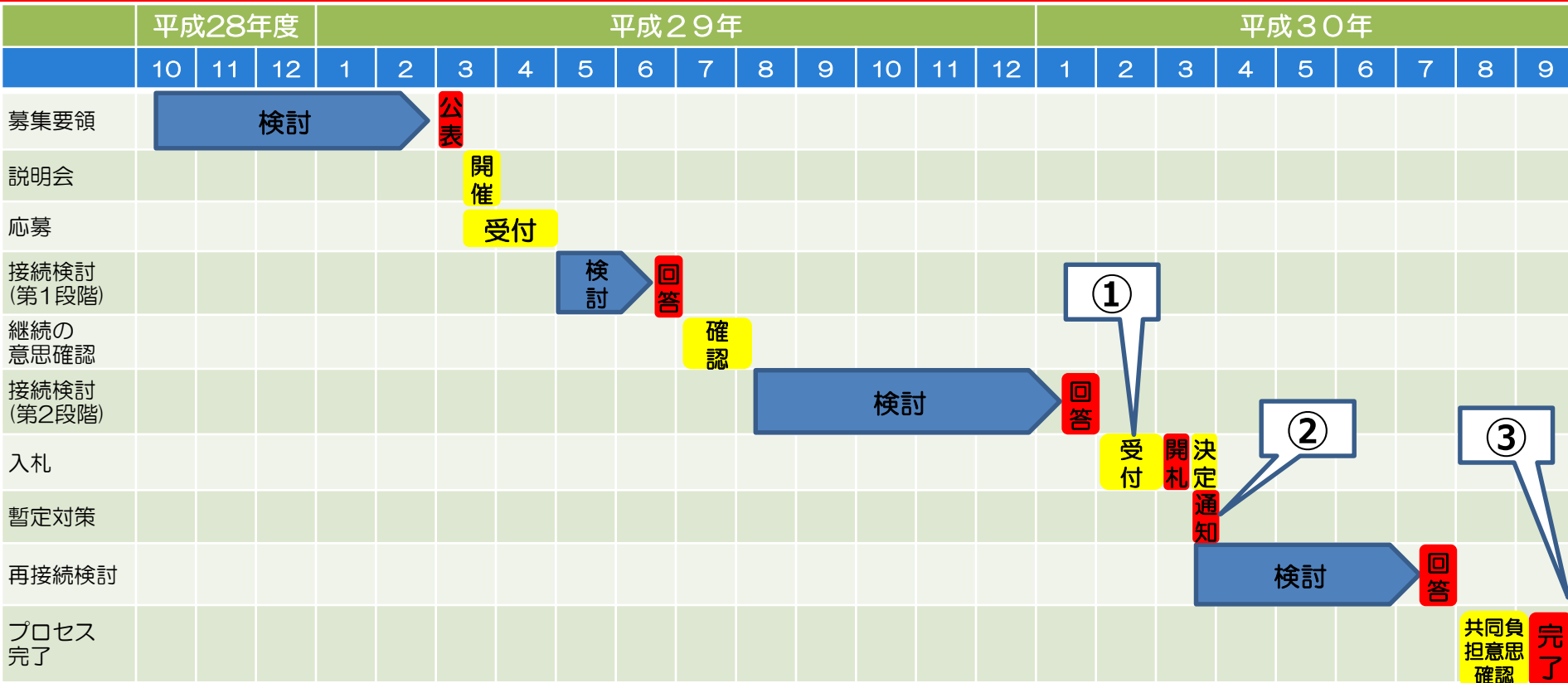
- 500kV
- 275kV
- 154kV



入札対象工事
秋田地区から西仙台変電所までの500kVルート構築

連系量の拡大

「暫定連系」のスケジュール（予定）



① 暫定連系を希望する場合は、入札時に提出頂く「入札申込書」（様式3-2）の「5. 暫定的な対策による早期連系の希望」欄に、チェック入力をお願いします。

② 開札後、優先系統連系希望者（落札者）の決定通知時に、暫定連系の可否についてお知らせします。

③ 暫定連系が可能な場合、電源接続案件募集プロセスの完了後、当社への系統連系申込み以降に、暫定連系について正式申し込み頂きます。

- 暫定連系を希望する優先系統連系希望者の容量が、**暫定連系の連系可能量を超過した場合は**、本電源接続案件募集プロセスの**系統連系順位の高い順に暫定連系を可能とする予定**です。ただし、応募・入札状況や国の方針等により見直される場合があります。詳細につきましては、別途お知らせします。
- 暫定連系に必要な設備工事の**工期・費用は**、当社にて検討を実施し、**個別にお知らせ**します。
- 暫定連系の対策にかかる**費用は**、暫定連系の適用を希望する**発電事業者に全てご負担**いただきます。